

マミジロキビタキ *Ficedula zanthopygia* 2011年福井県内で初記録

柳町邦光^{*1}, 鈴木文夫²

Kunimitsu YANAGIMACHI^{*1}, Fumio SUZUKAWA². 2011. Records of the Tricolor Flycatcher *Ficedula zanthopygia* in Fukui prefecture in 2011. *Ciconia (Bulletin of Fukui Nature Conservation Center)* 16:29-30. The Tricolor Flycatcher *Ficedula zanthopygia* was observed at a hedge of the side pass of Kaihin-sizen-park in Mikuni town, Sakai city, Fukui prefecture, on May 16, 2011. This was the first record of this species in Fukui prefecture.

はじめに

マミジロキビタキ *Ficedula zanthopygia* は、全長約 13cm でキビタキと色彩、大きさ、形等はよく似ているが、オスの肩斑は白く、喉の橙色味は薄く、腹の黄色は鮮やかで、翼の白斑は大きい(高野 1981)。アムール地方からウスリー地方、中国東北地区にかけて繁殖し、冬はマレー半島に渡る。日本には数少ない旅鳥として渡来するが繁殖はしない。対馬や舩倉島では毎年渡来し、本州の富山県、長野県、島根県、山口県および九州の佐賀県で記録がある。渡りの時にはよく茂った広葉樹林に生息し地鳴きをする。またキビタキによく似た美しい声でさえずる。

「福井の鳥とけものたち」(福井県自然環境保全調査研究会鳥獣部会 1998)には、福井県の鳥類目録として計 18 目 63 科 317 種が掲載されているが、本種は掲載されていない。2011 年 5 月 16, 17 日に福井県坂井市三国町安島の海浜自然公園で、本種オス個体を確認したので報告する。

確認

マミジロキビタキ *Ficedula zanthopygia* を確認したのは 2011 年 5 月 16 日午前 9 時ごろで、天候は晴れであった。場所は坂井市三国町安島地係(標準地域メッシュコード 54362190, 標高 20m)で、海浜自然公園の林に面した道路脇のドウダンツツジの垣根の中ほどに止まっているオスの成鳥個体を確認した。

翌 17 日にも同一個体と思われる個体を確認し、写真を撮影した(図 1)。地鳴きは「クリリッ」というか



図 1 マミジロキビタキ (2011 年 5 月 17 日撮影)

細い声で、キビタキ *F. narcissina* の声にとってもよく似ていた。白い肩線が目立ち、胸の黄橙色はキビタキのそれよりも黄色味が強く、腹にかけては鮮黄色であった。個体との距離を保ちながら写真撮影をしたが、キビタキよりも警戒心が強いように思われた。翌日の 18 日には、この公園内で草刈り作業をしていたため、この個体は確認できなかった。

確認場所は越前海岸沿いの自然林の一角であり、その突端には海で隔てられた雄島がある。ここは春秋の渡り時期には多くの野鳥が一時的な休息に利用している県内でも有数の探鳥地となっている。このように従来からよく鳥類の観察が行われている場所において、県内初記録の種が今回確認されたことから、今後においても新たな種の確認記録が追加される可能性があると思われる。

* 連絡・別刷請求先 (Corresponding author) E-mail: kuni32@fki.fitweb.or.jp

1 〒918-8046 福井市運動公園 1-2703 Undokoen 1-2703, Fukui City, Fukui 918-8046, Japan.

2 〒910-0003 福井市松本 3-7-6 Matumoto 3-7-6, Fukui City, Fukui 910-0003, Japan.

引用文献

福井県自然環境保全調査研究会鳥獣部会（編）. 1998.
福井の鳥とけものたち. 福井県県民生活部自然保

護課, 福井市.

高野伸二. 1981. 日本産鳥類図鑑. 東海大学出版会,
東京.